

記載例

第2号様式（第5条関係）

綾瀬市農地利用最適化推進委員候補者推薦書（団体用）

令和8年1月30日提出

1 被推薦者（推薦を受ける者）

| | | | |
|------------|--|----------|--|
| ふりがな | あやせ たろう | 性別 | 男・女 |
| 氏名 | 綾瀬 太郎 印 | 生年月日 | 昭和 XX 年 XX 月 XX 日(55歳) |
| 住所 | 〒252-1123 綾瀬市早川〇〇〇番地 | 電話番号 | 0467-77-XXXX |
| 職業 | 農業 | 勤務先 | 無し |
| 農業経営の状況 | <p>(耕作地・農業経営面積・主な作目及び販路・農業従事者数・従事日数など)</p> <p>耕作地：綾瀬市 経営面積：2,973 m² 主な作目：トウモロコシ、レタス 販路：グリーンセンターへ出荷 農業従事者：2人 従事日数：180日</p> | | |
| 担当を希望する地域 | <p>第1地区（落合・中村・上深谷・蓼川・大上・寺尾）</p> <p>第2地区（小園・早川）</p> <p>第3地区（吉岡・上土棚）</p> | | |
| 認定農業者該当の有無 | 有・ 無 | 農業委員への応募 | 有・ 無 |

(同意事項)

私は、上記のとおり、農地利用最適化推進委員の候補者として推薦を受けることに同意します。

2 推薦の理由（推薦に至った経過、本人の人柄など記載する）

(例) 被推薦者は、農協活動を通じて地域の農業や農家情報に精通しており、農地の利用に関する最適化や耕作放棄地の発生防止など、農地利用最適化推進委員の業務に大きく貢献されると考えたため、推薦いたします。

上記の者を農地利用最適化推進委員の候補者として推薦します。

3 推薦団体

| | |
|-------------------------------|---|
| ふりがな | さがみのうぎょうきょうどうくみあい まるまるしてん |
| 組織の名称 | さがみ農業協同組合〇〇支店 |
| ふりがな | りじちょう まるまる たろう |
| 代表者の氏名 肩書き等 | 理事長 〇〇 太郎 印 |
| 主たる事務所 の所在地 | 〒252-1121 綾瀬市小園〇〇〇番地 |
| 電話番号 | 0467 (78) XXXX |
| 主たる活動の目的 (構成員数、資格、 要件等) | 組合員の農業振興、経済的・社会的地位向上に寄与することを目的に活動しています。 〇〇〇人、〇〇地区に農地を有している組合人。 |

4 被推薦者の経歴（推薦を受ける者が記入）

| 年 月 | 経 歴 |
|---------|--------------|
| 昭和58年3月 | ○○大学○○学部卒業 |
| 昭和58年4月 | 家族が経営する農場へ就農 |
| | 現在に至る |
| | |
| | |
| | |

5 農地利用最適化推進委員として取り組みたいこと（推薦を受ける者が記入）

農地利用最適化推進委員として、取り組みたいことなど自由にご記入ください。

(例－1)

長年農業に携わってきましたが、近年の農業の担い手の高齢化、担い手不足を日々感じています。こうした流れを少しでも食い止め、農業への新規参入の促進や、農地の保全に少しでも貢献できればと考え応募しました。

(例－2)

私は今まで農業の経験もあり、また、地域の状況も把握しており、その経験を活かして綾瀬市の農業振興の活性化・発展に貢献できればとの思いがあることから、農地利用最適化推進委員に応募しました。

6 これからの綾瀬市の農業について（推薦を受ける者が記入）

将来、綾瀬市の農業はどうなっていくべきかなど自由にご記入ください。

(例)

近年の農業は、農業者の高齢化に伴う後継者不足や耕作放棄地の問題もある状況であります。私は今後の綾瀬市の農業展望について、都市近郊という立地条件を活かし、知名度が向上しつつある新鮮さを売りにした農産物を販路拡大させることで、農業振興の活性化を望んでおります。そのためには、農産物の生産効率を追求した農地利用の集約化並びに農産物の収量増大、耕作放棄地の発生防止などを目的として新規参入の促進に努める必要があると考えます。これらを実施することにより、さらに綾瀬市の農業は、農産物のブランド化、農業者の経営向上など稼ぐ農業へつながることに期待しております。